

親子聖書日課

NO.1689 2021.2/7-13

名前

[日]神に愛されながら、民は「神を知ることもない」のです。だから、大変な罪を犯しました。神に背を向けて生活しては、主の愛も赦しも体験できません。「悟りのない民は滅び」ます。今すぐ主の立ち帰るなら、主の深い愛が分かります。

[月]主の裁きは、民を滅ぼし尽くすためのものでなく、彼らが自分の罪を認めて、主の救いを求めるためです。主に打たれる時、心を頑なにせず、悔い改めることが大切です。その時、主は大手を広げて、私達を受け入れて下さるのです。

[火]主を知るとは、頭の中で理解することではなく、主を畏れ敬うことです。主の喜ばれることは、生涯「主を知ること追求める」ことです。そのために、み言葉に聴き従いましょう。すると、主がどれほど深く愛して下さっているかが分かります。

[水]「裏返さずに焼かれた菓子」は美味しくありません。片面がこげて、もう一方が生だからです。これは地上の事には熱心でも、天の事には冷たいことを表します。地上の事以上に、天の事に熱くなりましょう。平和が実現することも天の事です。

[木]主に従いますと言いながら、主の恵みを退ける人はいませんか。恵みとは、賜物のことで、主は誰にでも豊かに与えて下さいます。「私は何もできません」ではなく、「何でもやらせて下さい」と言いましょう。主に喜ばれる器になりましょう。

[金]「預言者は愚か者とされ」るのは、今日も同じです。福音を伝えても、聞いてもらえず、バカにされることもあります。しかし、主を信じない者は、救いに与ることはできませんから、バカにされても大胆に語りましょう。キリストのバカになりましょう。

[土]愛の実を借り入れるためには、「新しい土地を耕す」必要があります。悪しき習慣の笹の根を引き抜き、自我の切株を掘り起こし、不信の岩石を動かして耕すのです。今こそ主を求めて、心を耕すなら、主の恵みの雨が豊かに注がれます。



©fumina

	聖書	問題	答え
日	ホセア 4:1-19	悟りのない民はどうなりますか。	
月	5:1-15	彼らが何を認めて、主を尋ね求めるまで、主は立ち去りますか。	
火	6:1-11	何を追い求めるべきですか。	
水	7:1-16	エフライムはどんな菓子となりましたか。	
木	8:1-14	しかし、イスラエルは何を退けましたか。	
金	9:1-17	預言者はどんな者とされましたか。	
土	10:1-15	ついに主が訪れて何を注いでくださいますか。	
感想と祈りの課題			